

総合患者支援センターニュース

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital



センターの活動に関しては
ホームページ (<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)
をご覧ください。

Artful & HeArtful な岡山大学病院と総合患者支援センターに

総合患者支援センター長 榎野博史

この4月より総合患者支援センター長と岡山大学病院長に就任致しました榎野博史です。岡山大学病院の理念は「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人を育てます」で、「あなたのそばに先進医療」をモットーとしております。本院は臓器移植、小児心臓外科、幹細胞移植などの高度先進医療の推進、遺伝子細胞治療などの先端的治療の開発において全国でもっとも進んだ施設です。今後も新しい医療の開発を続け、他の施設ではみられない先進的な医療を創造し、実践して参りたいと存じます。



岡山大学病院では様々なセンターを立ち上げ、大学病院のユニークな診療科連携を活かしたり、本院の総合力による高度な医療を提供しています。そのセンターの一つとして位置づけられているのが総合患者支援センターです。本センターでは患者さんの目線に立って、患者さんとそのご家族の専門的チームによる包括的・継続的なケアを目指しております。岡山大学病院は地域に根ざした医療を実践致します。そのためには初診患者さまの紹介予約である前方支援と退院支援・退院調整である後方支援を大学病院全体として強化する必要があると思っております。またITの活用等による地域医療連携システムの導入を図っております。

そのような取り組みとともに、私は岡山大学病院をマグネットホスピタルにしたいと思っております。マグネットホスピタルとは医療および看護の質の高い病院にして、患者さんを惹きつけて離さない、また病院職員が働きやすい環境にして、職員を惹きつけて離さない病院という意味です。これからも本院は病院に集う皆さまへ、安全でやさしく公正な医療を実践しながら、医療の中で温かい人間関係を育み安らぎを与える、そんな病院環境をめざして参ります。

患者の皆様にも医療人にもやさしい環境・先進医療の発信により多くの医療人が集い、岡山大学病院と本センターの「かたち」と「こころ」がArtful & HeArtfulに進化するよう努力いたしますので、皆様方のご指導とご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。



● 総合患者支援センターの組織体制が変わりました ●

顧問：公文裕巳

本年4月より榎野博史病院長が総合患者センターのセンター長を担当されることとなり、センターの運営体制が大きく進化しました。平成10年に始まる本センター構想から、平成15年の設立以来、永く皆様のご支援のもとにセンターが発展して参りましたことに改めて御礼申し上げます。向後は、顧問として本センターの発展に微力ながら尽力して参りたいと思っています。

各副センター長のご紹介

総括 副センター長：太田吉夫

この4月より総合患者支援センターの副センター長に就任しました太田吉夫です。病院長の挨拶にもあるように、地域の医療機関との連携支援機能を今後より充実させ、病院の中での支援はもちろん、外部にも広く目を向けたトータルな患者支援が行えるようにセンターの機能強化を目指したいと考えています。なにかと縦割りになりがちな病院組織の中で、横糸となって総合的な患者支援を行うことが出来るセンターを目指します。皆様方のご支援をお願いします。



患者支援部門：副センター長 石井亜矢乃

患者支援部門の副センター長の石井亜矢乃です。今年で2年目になります。「私たちは患者様に最良の医療とケアを提供するために活動します」を合言葉に、ナース、ソーシャルワーカー、事務の方、ボランティアの方々など、様々な分野の方々と協力しながら活動しています。患者支援部門の具体的な活動は、医療・看護・福祉相談・心理相談などの患者相談、がん相談支援センターとしての活動、退院支援を柱とし、一般・医療ボランティア活動の育成・支援、広報活動、専門チーム活動の支援、院内催事など多岐に渡っています。よりよい患者支援とは何か?を皆で考えながら活動したいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



地域医療連携部門：副センター長 合地明

本年度より、総合患者支援センターの地域連携部門長を仰せつかりました。近年、病院における機能分化が推奨されていることは皆様もご存じの通りです。このような社会背景の中において限られた在院日数内で効率的な診療を行う上で前方ならびに後方支援の医療機関と連携をおこなっていく必要性は明らかです。

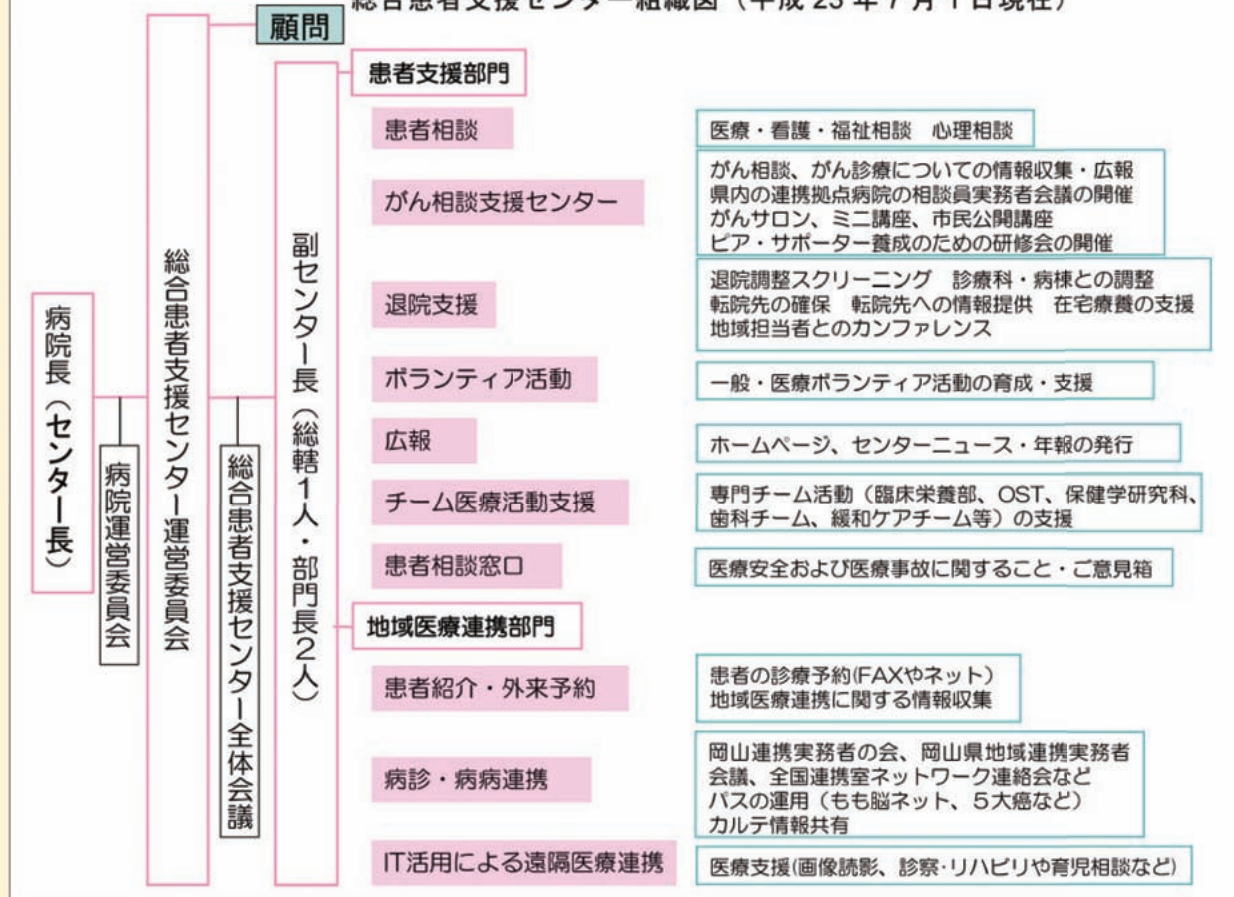
岡山大学病院において『紹介をしてもなかなか診てもらえない。』『紹介患者のその後の状況報告がない。』などと開業医や関連病院の先生方からの耳の痛いご意見を多々いただいております。このような現状を改善する目的もあり、総合患者支援センターの体制強化が図られています。前方支援においては各診療科、担当医の協力の下に診察日に地域連携枠を設定し、少しでも早く、ご紹介に応じられる努力を行っております。また、インターネットによるオンライン予約の整備にも努めております。

後方支援としましてはご紹介いただいた患者様の同意が得られた場合、患者様の岡山大学病院のカルテ参照がおこなえるシステムを導入、運用を開始しております。

上述のようにシステムで可能な限りのサポート体制を整備しておりますが、これらのシステムが効率的に運用されるためにも根幹は『顔の見える関係』で作り上げたヒューマンネットワークの構築です。これらの実現できるよう地域連携室の職員と一丸になって努力していきますので、よろしくご指導のほどお願いいたします。



総合患者支援センター組織図（平成 23 年 7 月 1 日現在）



岡山大学病院腫瘍センター設立5周年記念事業
岡山県がん診療連携拠点病院市民公開講座のお知らせ

市民へのがん医療に関わる情報提供と岡山県がん診療連携拠点病院とそのがん相談支援センターの役割を知っていただくために、市民公開講座を開催します。

今回は、山口赤十字病院 副院長末永和之先生をお迎えして、基調講演及びシンポジウム形式で、多職種からなる医療機関関係者、地域で緩和ケアを実践されている方々と意見交換を行い、市民の皆様と共に緩和ケアへの正しい理解を深めていく機会にしていきたいと思えます。

患者様ご家族、また医療に携わっておられるみなさまの、多数のご参加をお待ちしております。

日時：平成24年1月21日（土）13:00～17:00（16:00～17:00個別相談会）

会場：岡山コンベンションセンター レセプションホール

内容：がん診療連携協議会の取り組み

がん相談支援センターについて

基調講演 「いのちへの寄り添い～がんと緩和ケア～」

講師 末永 和之（すえなが かずゆき）氏

シンポジウム テーマ「緩和ケア～がん患者の生活を支える～」

がんに関する個別相談会（事前申込み要）

参加費：無料

問い合わせ先：岡山大学病院 医事課診療支援担当 TEL086-235-7072



～中国地区国立大学病院医療連携・退院支援部門連絡会議に参加して～

平成 15 年より国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会が毎年開催されています。今年度は、東日本大震災の影響により開催が中止となりましたが、中国地区 5 国立大学病院の医療連携・退院支援部門に従事する看護師や医療ソーシャルワーカー（MSW）より近隣での開催の声が上がり、7 月 9 日（土）に中国地区国立大学病院医療連携・退院支援部門連絡会議が当院で行われました。会の主旨は、各病院の現状と課題を共有し、情報交換を通じて、業務改善及び効率化につなげることが目的です。総勢 29 名の看護師・MSW の参加で賑やかな会となりました。午前中は、職種に分かれて各病院での活動報告「退院支援のとりくみについて」の発表があり意見交換がされました。午後は参加者全員で、情報共有の時間となりました。質疑応答・意見交換も盛んで予定されていた時間では足りないくらいでした。当院のスタッフも参加し刺激を受けて、各自の今後の取り組みにいかしていく内容を学べたようです。定期的な開催の声も多く上がり、来年度以降も各病院が当番をしながら開催予定となりました。

● 患者図書室のご案内 ●

図書室は入院棟の 11 階にあります。最上階のため、大きな窓からの眺めは、近隣の町並みや近郊の山々など抜群です。室内では、テーブル・閲覧席・ソファなどでゆっくりと読書をお楽しみいただけます。小説・エッセイなどの一般書、絵本・物語などの児童書、医学書、闘病記などの図書を置いています。また、パソコン・ビデオコーナーもあり、ご利用頂けます。貸し出しも行っていきます。また、第 1・第 3 水曜日には、2 階小児科病棟で移動図書サービスも行っていきます。

どうぞ、ご利用ください。

開館時間：月曜日～金曜日 午前 10 時～午後 3 時

（土・日・祝祭日・年末年始は休館）

利用対象：当院に通院・入院中の患者様およびそのご家族様



総合患者支援センター パンフレットのご紹介

当支援センターの概要をご紹介するパンフレットです。ご相談していただける内容、専門相談、患者会についてなど、ご紹介しています。お気軽にご相談ください。

・相談時間／月～金曜日（午前 8 時 30 分～午後 5 時）

・お電話でのご相談もお受けしています。

Tel：086-235-7744



医学書などの
新書も
入りました！

